

福井工業大学

卒業生満足度アンケート調査 結果報告



福井工業大学
Fukui University of Technology

平成 26 年 4 月 30 日

はじめに

福井工業大学では、「すべては学生のために」を標榜し、教育及び学生生活支援活動を実施して参りました。従来、在学生から意見を聴取する「学生生活アンケート」を実施しておりましたが、4年間の学生生活全体を振り返っての意見・感想を聴取するアンケートは実施していませんでした。

そこで、この度、卒業生の方を対象に大学の提供した教育及び学生生活支援に対する総合的な意見・感想を聴取し、本学学生の満足度を向上するための基礎資料を得る目的で「卒業生満足度アンケート調査」を実施いたしました。

調査は、大学事務局に設置された卒業生満足度アンケート調査ワーキンググループ(以下アンケートWG)が中心となり、FD推進委員会の支援の下、2013年(平成25年)8月から12月にかけて実施いたしました。

アンケート調査結果を整理いたしましたので、ご報告いたします。多くの卒業生の方々よりご協力を賜りましたことに対し、厚く御礼を申し上げます。

1. 調査概要

今回の卒業生満足度調査アンケートの実施概要は以下の通りです。なおアンケート調査にあたっては福井工業大学同窓会の協力により、アンケート発送先情報を提供していただきました。また、今回の調査では大学院修了生は調査対象外としました。

調査対象:平成23(2011)年3月から平成25(2013)年3月までの福井工業大学工学部卒業生

対象人数:968名(内訳は表1を参照)

調査方法:郵送法(調査に用いたアンケートは巻末資料1を参照)

調査期間:平成25(2013)年8月27日(月)~12月12日(木)

表1 アンケート対象者一覧(学科/卒業年度別)

学科名	平成23(2011)年		平成24(2012)年		平成25(2013)年		合計
	男性	女性	男性	女性	男性	女性	
電子電気工学科/電気電子情報工学科(E)	55	1	55	0	48	1	160
機械工学科(M)	92	1	90	0	60	0	243
建設工学科建築学専攻/建築学科(A)	55	1	45	2	40	2	145
建設工学科土木環境工学専攻/土木環境工学科(C)	33	0	14	0	16	0	63
経営情報学科(K)	85	3	60	3	56	2	209
デザイン学科(D)					29	15	44
宇宙通信工学科/宇宙情報科学科(S)	5	1	2	1	3	0	12
環境・生命未来工学科/環境生命化学科(P)	17	2	12	2	30	4	67
原子力技術応用工学科(N)	10	0	6	1	8	0	25
合計	352	9	284	9	290	24	968

注 ただし、本学同窓会に住所登録があった方のみ)

2. 回答者の基本属性

アンケートの結果、対象者 968 名の内 114 名の方より回答がありました(回答率 11.3%)。なお、回答者の中に、卒業年度について「2010 年卒」と回答された方が 5 名おられましたが回答時の誤認と考えられるため、「卒業年度無回答」に含めて集計いたしました。

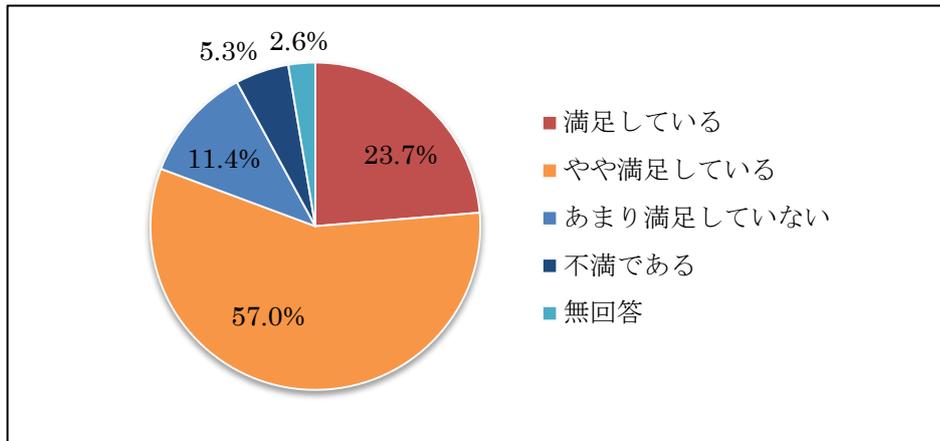
表 2 回答者属性一覧(学科別・卒業年度別・性別)

	平成 23(2011)年		平成 24(2012)年		平成 25(2013)年		卒業年度無回答	合計
	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	
E	4		8		8	2	4	26
M	6		11		3		2	22
A	3	1	3		7			14
C	7		2		2			11
D			1		2	1		4
K	7	1	5		6		2	21
P	2		4	2	3	2		13
S					1			1
N			1					1
所属無回答		1						1
合 計	29	3	35	2	32	5	8	114

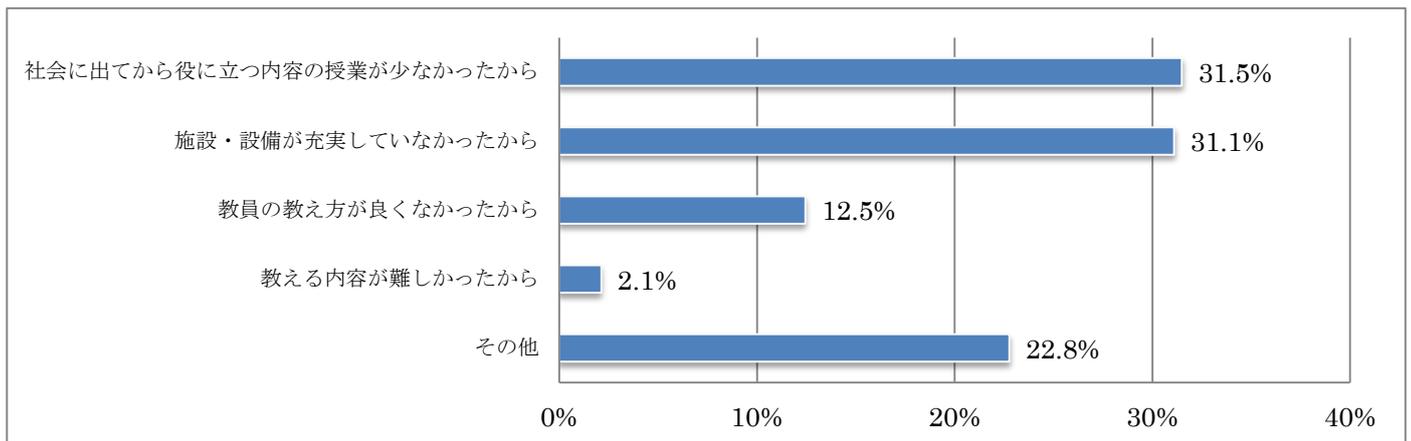
3. 調査の集計結果

「問4-1 大学における学びについての満足度をお答えください。」の結果

満足している・やや満足している **80.7%**



「問4-2 問4-1で「あまり満足していない」「不満である」とお答えした方にお尋ねします。」の結果
その理由についてお選びください。(複数回答可)

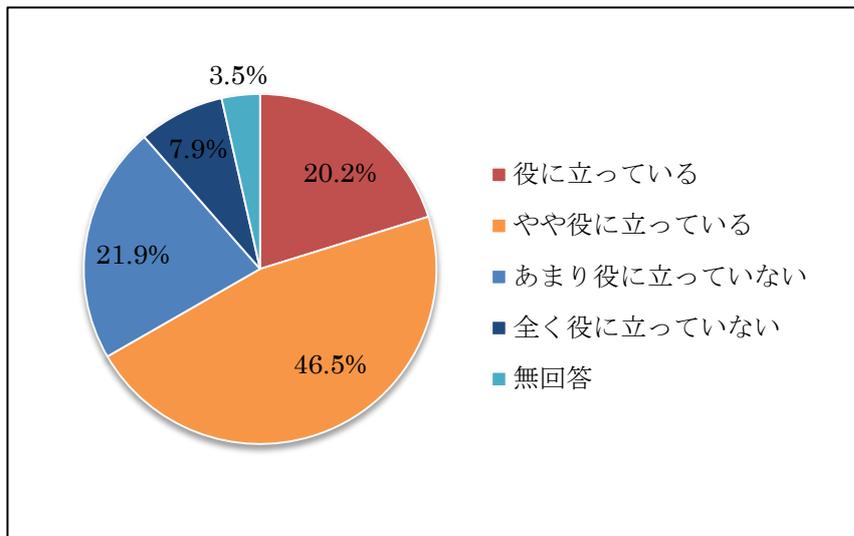


「満足している」(23.7%)、「やや満足している」(57.0%)であり、約 81%が、本学における学びについて満足しているという結果となりました。

一方、「あまり満足していない」「不満である」の回答が 16.7%あり、回答の多かった理由は「社会に出てから役に立つ内容の授業が少なかったから」(31.5%)、「施設・設備が充実していなかったから」(31.1%)でした。また、「教員の教え方がよくなかったから」という意見も 12.5%ありました。その他、「実社会における勉強の大切さや大学での生活についてもっと説いてほしかった。」「同じ授業でも教員の教え方に差がありすぎる。」といった意見も寄せられました。

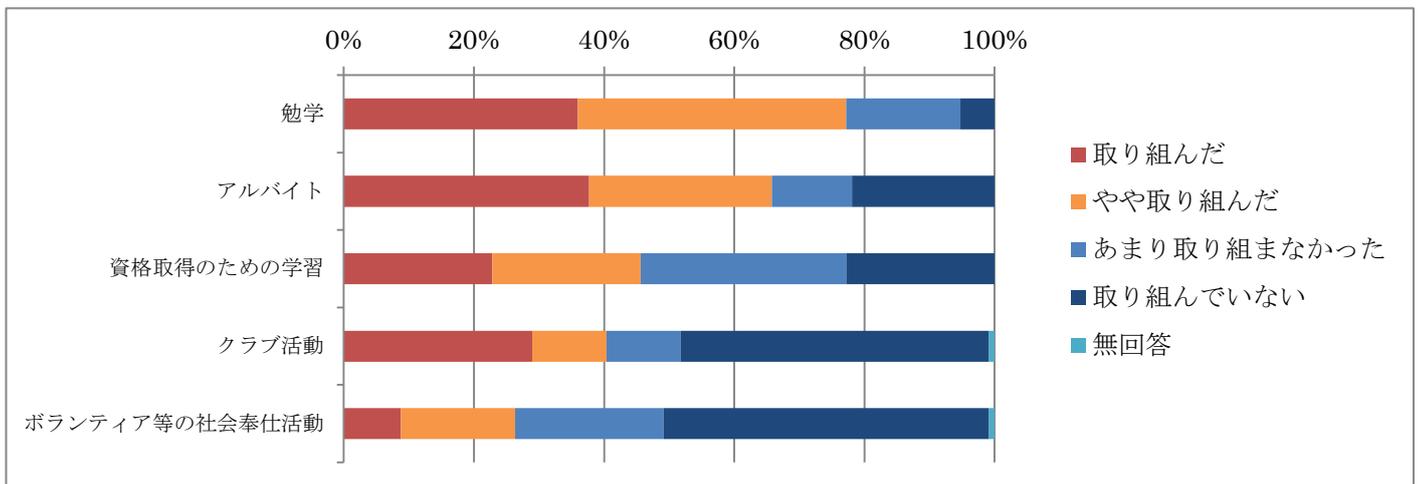
「問5 就職後、本学で学んだこと・経験したことが役に立っていると感じますか。」の結果

役に立っている・やや役に立っている **66.7%**



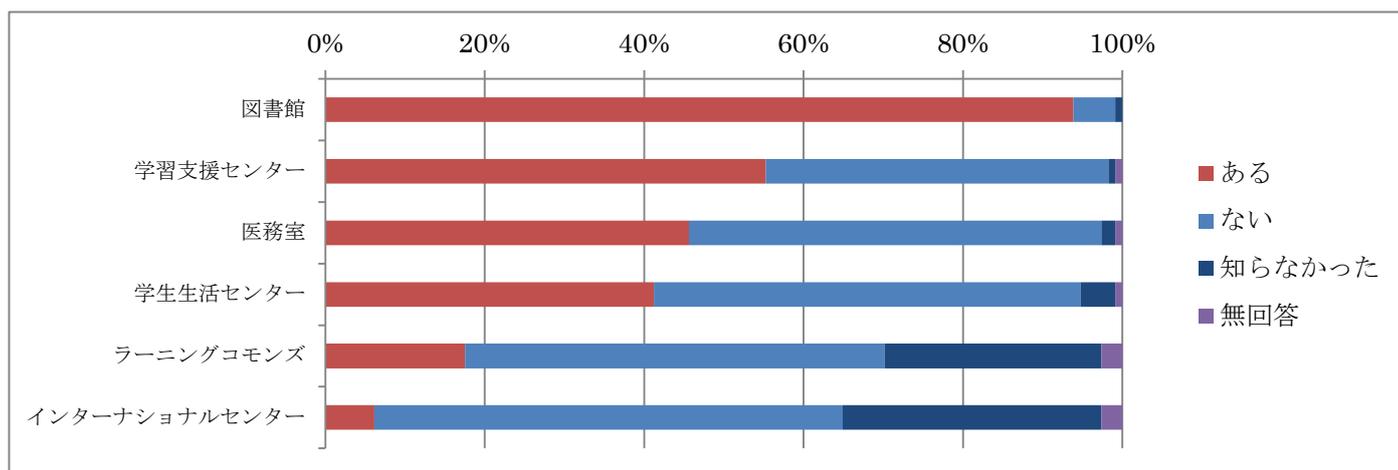
「役に立っている」、「やや役に立っている」の合計が 66.7%、「あまり役に立っていない」、「全く役に立っていない」という回答が 29.8%でした。本学は「実践的な技術者の育成」を基本理念に掲げており、この結果は大学として十分と言えるものではありません。この結果を真摯に受け止め、カリキュラム、授業内容、授業方法の改善を図り、より一層の教育の質の向上に努めてまいります。

「問6 大学生活において、次の活動に取り組みましたか。」の結果



大学生活での活動については、「取り組んだ」、「やや取り組んだ」の合計が高い活動は学業(77.1%)、アルバイト(65.7%)であり、クラブ活動(40.3%)やボランティア活動(26.3%)に取り組んだ卒業生は少ないという結果となりました。大学での学びや学生生活の充実には課外活動も重要と考えられることから、大学としてこれらの活動への学生の積極的参加を支援していきたいと考えています。

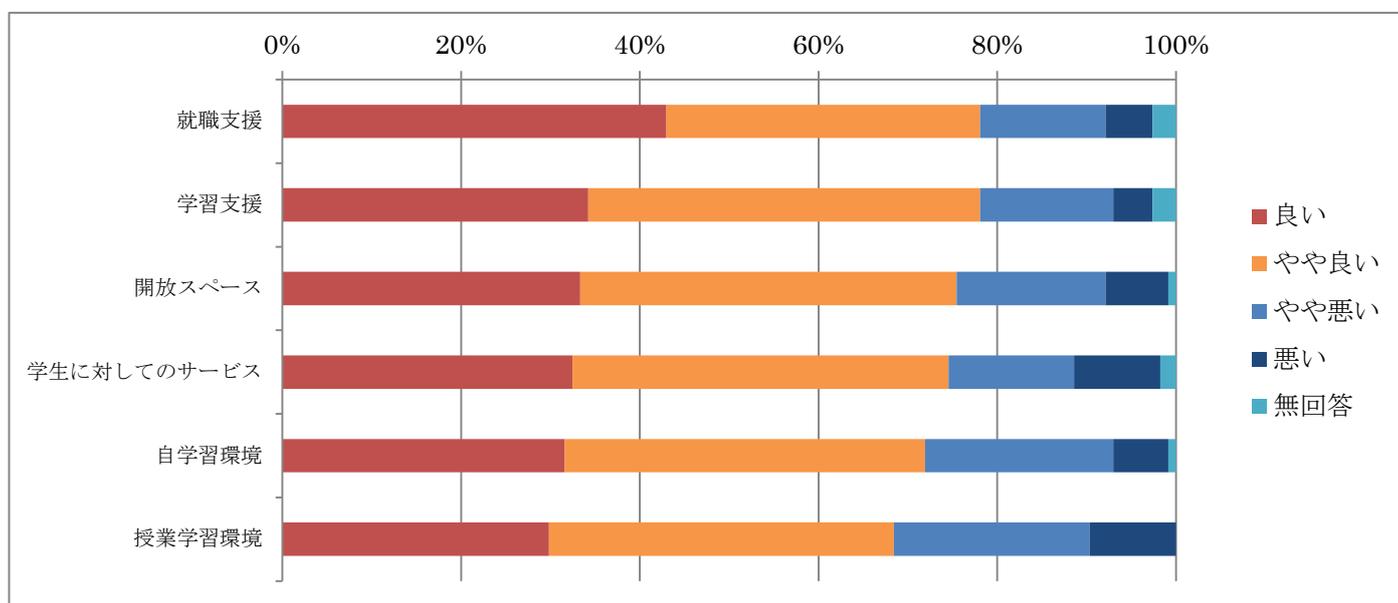
「問7 以下の学内施設を利用したことはありましたか。」の結果



学内施設の利用については、図書館を「利用したことがある」割合は93.6%と高いものの、その他の施設の利用割合は高くありませんでした。また、ラーニングcommonsやインターナショナルセンターは、平成24(2012)年度開設の施設であることから、「知らなかった」という割合が、それぞれ27.1%、32.4%であり、このことが低い利用率の一因であったと思われます。今後の告知活動による認知度及び利用率の向上に努めたいと思います。

また、図書館を除いたすべての施設で「利用したことがない」を選択した回答者が多数見受けられました。今回は利用しなかった理由を調査していませんが、今後、これら施設が利用されない理由を調査し、利用促進を図ります。

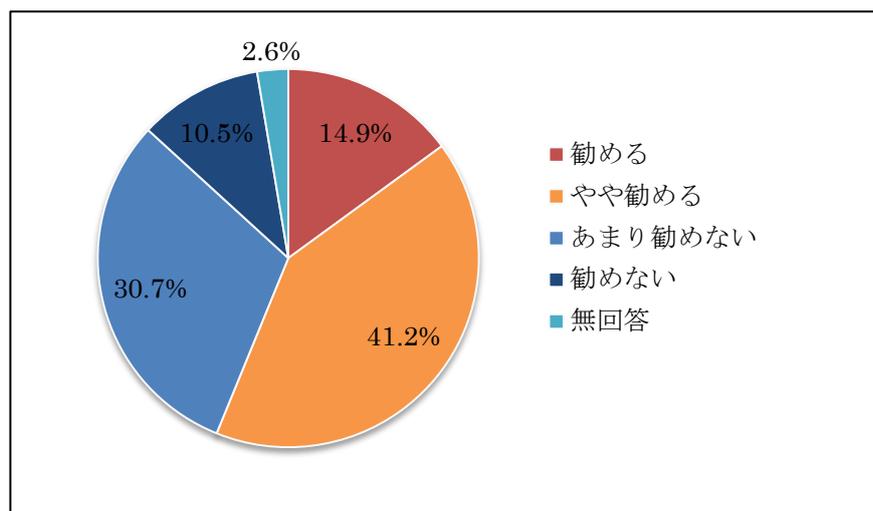
「問8 本学における学習環境および教育機関としてのサービスについて、評価してください。」の結果



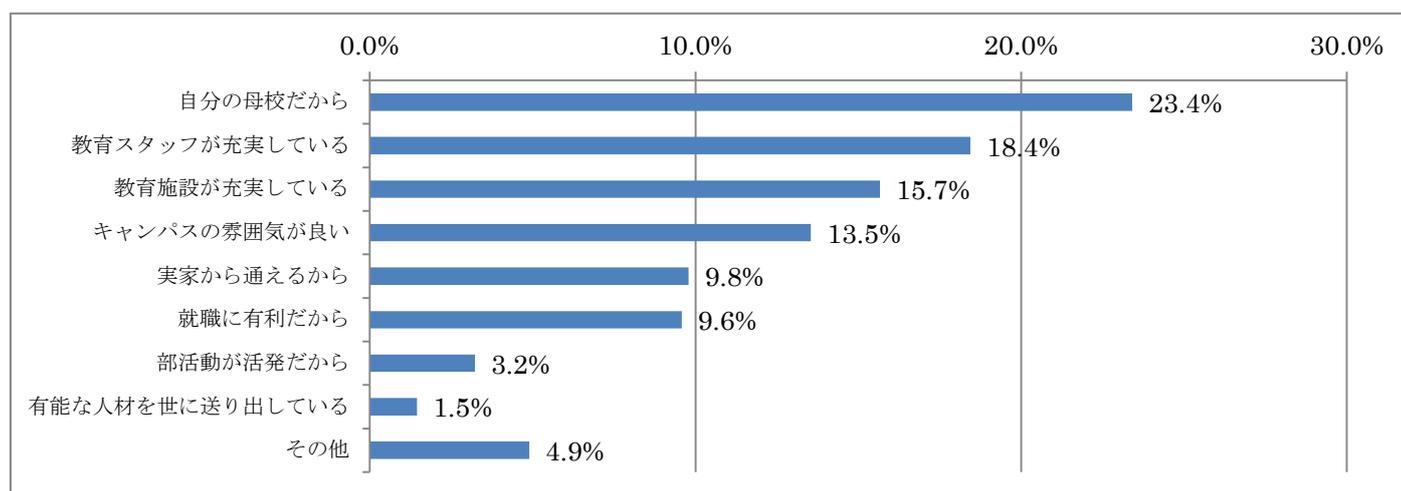
全ての項目について「良い」「やや良い」の合計が高い割合を示しました。ただし、「授業学習環境」、「学生に対するサービス」について「悪い」の割合が9.6%と、他の項目に比較して多くなっています。「授業学習環境」については、静穏な学習環境の維持、老朽化している教室の改修等を進め、環境改善に努めます。また、「学生に対するサービス」については、具体的なサービスの内容をさらに調査し学生目線に立ったサービスの種類や質の改善を図ります。

「問9-1 知人・友人又は自分の子供に福井工業大学への進学を勧めたいと思いますか。」の結果

勧める・やや勧める 約**56%**



「問9-2 問9-1で「勧める」「やや勧める」と答えた方にお尋ねします。(複数回答)」の結果



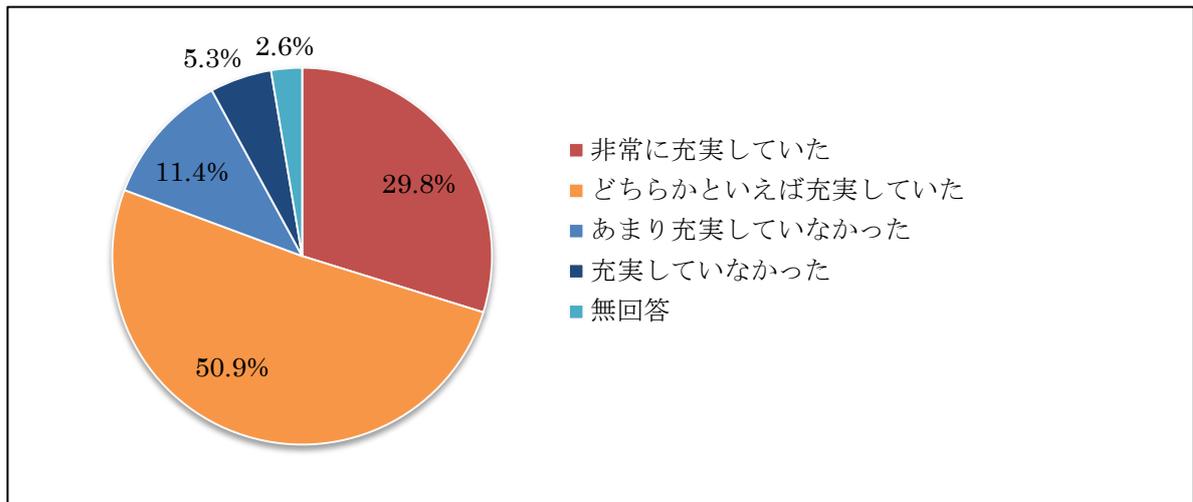
「知人・友人等へ本学への進学を勧めたいか」という問いに対しては、「勧める」「やや勧める」の割合が 56.1%という結果になり、「やや勧めない」「勧めない」の合計 41.2%よりは高いものの、大学としては厳しい結果と受け止めざるを得ません。

勧める理由としては「自分の母校だから」(23.4%)、「教育スタッフが充実しているから」(18.4%)、「教育施設が充実している」(15.6%)が高い割合を示しています。その他の意見の中には、「福井工大を出たことに誇りを持っている」、「熱心な先生がいたから」を理由とするものも見られました。

この結果を踏まえ、教職員スタッフによる改善の取り組みや教育・研究施設の充実を推進し、学生や地域にとって魅力のある教育・研究機関となるよう努めて参ります。

「問10-1 あなたの大学生生活は充実していましたか。」の結果

非常に充実していた・どちらかといえば充実していた 約 **81%**



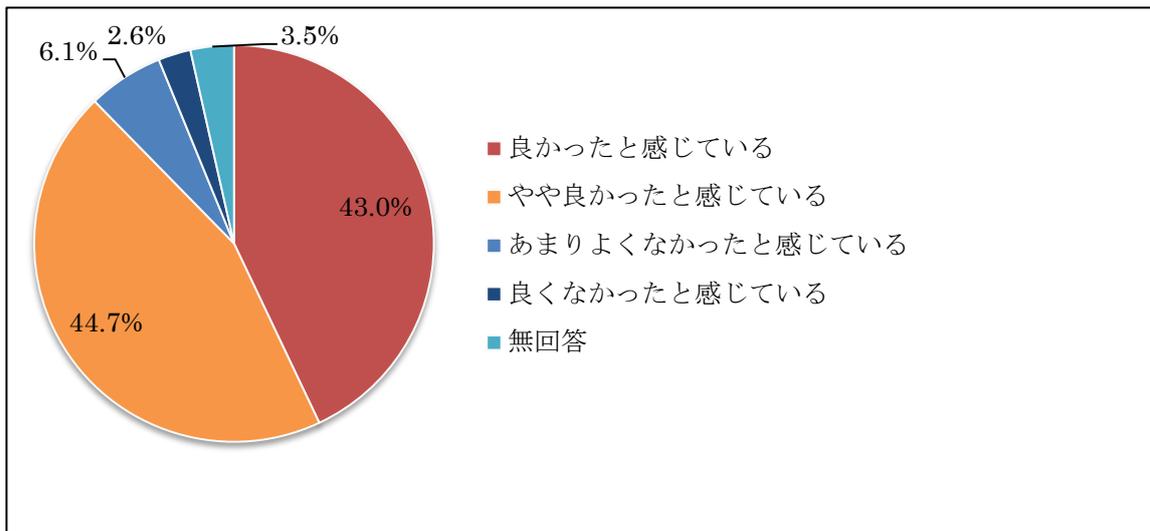
(問 10-1 の理由)

- ・卒業研究で学習した事、資料を作り発表した事が勉強になり、社会人となった今、自分の自信ともなっている。
- ・いろいろな知識が身に付いた。他県からの出身者が多く、いろいろな交流ができた。
- ・学友会での活動はいろいろ大変でしたが、いい経験になりました。
- ・勉強の他、あらゆる方面で活動ができてよかった。思い通りの大学生活ができた。また、希望通りの職につけたのが一番良かった。
- ・SSL など学生が自由に使える施設があり、そこで後輩や他学科の学生と交流することができたから。また、自分の進みたい分野に就職しやすかったから。
- ・大学では基礎からしっかり学べ、たくさん勉強ができ、プライベートでも楽しくすごせたから。
- ・プロジェクトに参加したことで、授業外での学習の機会が増えたから(CSD を毎日使っていた、アイデアを出す機会が増えた、意見交換や発表でプレゼン力が付いた、外部との接触する機会が増え、社会を見れた)
- ・県外から入学しても、とても環境がよく住みやすいので、大学生活が充実できた。

「非常に充実していた」「どちらかといえば充実していた」の合計が 80.7%という高い割合を示し、全学的な大学生生活の満足度に対する回答とほぼ同様の傾向となっていました。充実していた理由として、学習や学友会活動、SSL 等の課外活動を通じて経験できたことが卒業後に自信となったという回答が多く見られました。このことから、教室での学びに加え、種々の課外活動を通して得た経験や自信が卒業後の財産になっていると同時に、学生生活の充実感につながっていると考えられます。

「問11 大学生活を総合的に考えた場合、本学を卒業して、良かったと感じていますか。」の結果

良かった・やや良かった **87.7%**



「良かったと感じている」「やや良かったと感じている」の合計が 87.7%と高い割合を占めました。総合的に見て、卒業生は本学を卒業して良かった・やや良かったと感じていると言えます。今後は、「良かったと感じている」の割合を高められるよう、アンケート調査で明らかになった個々の課題に対応していきます。

「問12 最後に、福井工業大学に対してあなたのご意見等がございましたらお教えてください。」の結果

- ・座学に関しては、学生に一任しているところがあります。もっと参加型のグループワーク等が多いとおもしろいと思いました。特に学び方を知らなかった私のような学生のために。企業からいらしている教員の方がほとんどなので、経験を使う方が楽しいと思いました。
- ・もう少し学べる科目が多いとよかった。
- ・気軽に母校に立ち寄れるよう、駐車場があればもっといいと思う。
- ・就職支援をもう少し個人毎で親切にアドバイスして欲しい
- ・イベント等などがあれば、工大の HP で掲載する以外にもお知らせとして案内などを郵送して欲しい。

記述された意見は、多岐に渡りました。参加型のグループワークについては、平成 26 年度より試行的に授業に取り込んでいく予定です。また、卒業生や地域住民へのイベント告知、来学しやすい環境の整備といった、いわゆる「開かれた大学」の取り組みを望んでいる卒業生の方が多く見られました。

4. 最後に～まとめ

今回の調査においては、全ての調査項目において全体的に良い評価を頂けました。しかし、回答率が 11.3%とそれほど高くなかったことが次回の調査実施の課題となりました。今後、今回の調査結果に基づいた教育、教育環境の改善、種々の学生サービスの向上を図り、卒業生に本学卒業生としての誇りと本学への愛着と関心を持ち続けて頂くことが、次回アンケートの回収率向上につなげることができると思います。

最後になりましたが、お忙しい中、アンケートにご回答頂き、また多くの貴重な意見を寄せて下さいました、卒業生の皆様に改めて感謝申し上げます。

卒業生アンケート調査 WG

委員 一同

福井工業大学 卒業生満足度アンケート調査

お答えの方法

- ・質問ごとに○印または語句を直接この調査票にご記入ください。
- ・全ての質問に答えられない場合でも参考になりますので、調査票をご返送ください。

問1 卒業した学科を選んでください。

- ① 電気電子情報工学科
- ② 機械工学科
- ③ 建築学科/建設工学科建築学専攻
- ④ 土木環境工学科/建設工学科土木環境工学専攻
- ⑤ 経営情報学科/経営工学科
- ⑥ デザイン学科
- ⑦ 環境生命化学科/環境生命・未来工学科
- ⑧ 宇宙通信工学科
- ⑨ 原子力技術応用工学科

問2 性別を選んでください。

- ① 男性
- ② 女性

問3 卒業年度をお教えてください。

()年 (3月・9月)卒業

問4-1 大学における学びについての満足度をお答えください。

- ① 満足している
- ② やや満足している
- ③ あまり満足していない
- ④ 不満である

問4-2 問4-1で「あまり満足していない」「不満である」とお答えした方にお尋ねします。

その理由についてお選びください。(複数回答可)

- ①教員の教え方が良くなかったから
- ②教える内容が難しかったから
- ③社会に出てから役に立つ内容の授業が少なかったから
- ④施設・設備が充実していなかったから
- ⑤その他()

問5 就職後、本学で学んだこと・経験したことが役に立っていると感じますか。

- ① 役に立っている
- ② やや役に立っている
- ③ あまり役に立っていない
- ④ 全く役に立っていない

問9-2 問9-1で「勧める」「やや勧める」と答えた方にお尋ねします。

その理由をお選びください(複数回答可)。

- | | |
|-----------------|--------------------|
| ① 教育スタッフが充実している | ② キャンパスの雰囲気が良い |
| ③ 教育施設が充実している | ④ 有能な人材を社会に送り出している |
| ⑤ 就職に有利だから | ⑥ 部活動が活発だから |
| ⑦ 自分の母校だから | ⑧ 実家から通えるから |
| ⑨ その他() | |

問10-1 あなたの大学生活は充実していましたか。

- | | |
|----------------|------------------|
| ① 非常に充実していた | ② どちらかといえば充実していた |
| ③ あまり充実していなかった | ④ 充実していなかった |

問10-2 問10-1の答えを選ばれた理由についてお聞かせください。

問11 大学生活を総合的に考えた場合、本学を卒業して、良かったと感じていますか。

- | |
|-------------------|
| ① 良かったと感じている |
| ② やや良かったと感じている |
| ③ あまり良くなかったと感じている |
| ④ 良くなかったと感じている |

問12 最後に、福井工業大学に対してあなたのご意見等がございましたらお教えてください。



以上でアンケートは終了です。長時間にわたりご協力頂きまして、誠にありがとうございました。

調査結果の概要につきましては、後日福井工業大学 HP において掲載の予定ですので、ご覧下しますと幸いです。

卒業生アンケート調査ワーキンググループ

吉田 風太(大学事務局 学務課)

形部 由香里(大学事務局 学務課)

斎藤 祐司(大学事務局 学務課)

白崎 麻衣(大学事務局 社会連携推進課)

鳥村 友佳里(大学事務局 庶務課)

野尻 倫未(大学事務局 電算管理課)

アドバイザー

宇治橋 康行(建築生活環境学科/教授)

杉原 一臣(経営情報学科/准教授)

柏 正信(大学事務局次長)

堀田 裕一(大学事務局次長)

※所属・役職については平成 26 年 1 月時点のものです。